

物の利にする解：不な物への虐待

:

明:イスラ ムは豚や犬への虐待を推 したりはしません。

目:[事イスラ ム的システム境](#)

より: ア イシャ ステイシ

日7 Apr 2015

集日 27 Apr 2015



イスラ ムは慈悲の概念に特化した宗教です。イスラ ムはお互いに、全人 に、物に、さらには 境に しても慈悲深くあるよう推 します。神こそは最も慈悲深き御方であり、あらゆる慈悲は神に由来するものです。言者ムハンマドが神の慈悲の特 について 明した、彼は子供に慈悲を せる 物の母 の を用いました

“?????????????????????????????????????”??????21?10??

イスラ ムはまた、利の授与と 保にも配 します。クルア ン、そして 言者ムハンマドにまつわる真正の 承集において提示されている神の法であるシャリ アは、利の保 を えます。人 は 利と 任の双方を持ち合わせており、任の一つには、物の持つ「安全」と「切な 遇」への 利を 保させることが含まれています。私たちは神の御前において、物の 利が 尊重され、履行されていることを にする 任を っています。物虐待は重大な罪であり、格な の 象となり得るのです。

??
??????????

“??”?

物は人 によって慈悲と の精神をもって接される 利を持つことをイスラ ムは明 にします
が、物が人 の利益のために 造されたものであることを忘れてはなりません。私たちが
物を虐待したり、それらの 容 を超えた をさせたりすることは されていません。また、
物の生命を人 の生命と同等あるいはそれ以上のものとする ことも められません。それ
ゆえ、必要であれば特定の 物を屠 し、食することができるのです。また医学の 展のため
に 物を使うことは されています。ただし、どちらの 合においても残虐行 は禁じられ
ています。

人 が合法的な必要性を たすために 物を使うことは されてはいますが、低俗な欲望を た
すためではあればそれは されません。信仰者は、口にする肉が人道的な方法で屠 され
たものであることを かめなければなりません。

言者ムハンマド逝去 の2代目の指 者であるウマル ブン アル=ハッタ ブは、屠 用のヤギの
足を掴んで引きずっている人物を かけると、彼に してこう言いました。「あなたが破
に 舞われますように。それを 切な方法で屠 しなさい。6」
ウマルは人々に し、物たちが 酷または不 切な 遇をされるべきではないことを告げ知ら
せました。彼は 物たちへの 念を表明し、それについて神からお咎めを受けることを怖
れたのです。彼はこう述べました。「ユ フラテスの 谷でラクダがつまづいたのなら、
それについて神に われることを私は怖れる。」7

??
??

脚注:

2

サヒフ ブハリ

3

イスラ ムにおいて豚肉が禁じられている理由に しては、次の 事をご参照下さい。(http://www.islamreligion.com/articles/2513/viewall/)

4

サヒフ ムスリム

5

サヒフ ブハリ

6

Dr. Mustafa Al-Sabai. *Some Glittering Aspects of Islamic Civilization*, Sharif Ahmad Khan, trans. (Delhi: Hindustan Publication, 1983) p. 138

7

Sheik Muhammed Karakkunnu, Farooq Umar (Malayalam), Calicut, India: IPH, 1984) p. 516.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/3066>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2024 IslamReligion.com. 断 を禁じます。